

## 国民栄誉賞 3度目辞退

# イチローさん「今後も励む」



イチローさん

日米通算4367安打など数々の大記録を打ち立てて引退したイチローさん(45)は、国民栄誉賞の受賞を辞退すると代理人を通じて日本政府に伝えた。受賞への期待が高まる中で、決断だった。今回の理由は「人生の幕を下ろした時に頂ける

### 受賞の王さん、決断を尊重

「よう励みます」だった。日米通算4367安打など数々の大記録を打ち立てて引退したばかり。「今回こそは」との見方も多かったが、独特の考えがあったようだ。1977年に政府が創設した国民栄誉賞を受賞したプロ野球ソフトバンクの王貞治球団会長は「現役を辞めたから」と思っ、日本政府も打診した。王は「彼なりの考えがあるんだろうから」と、3度目となった辞退の決断を尊重した。イチローさんへの最初の打診は2001年だった。プロ野球オリックスから大リーグのマリナーズに移籍し、リーグ最優秀選手(MVP)、新人王、首位打者、盗塁王に輝いた。当時のイチローさんは「まだ若いので、できれば辞退したい」と政府に伝えた。2度目はシーズン最多安打のメジャー記録を84年ぶりに塗り替えた04年。この時は謝意を示した上で「野球生活を終え、本心にやり切った時に、もし頂けるならば大変ありがたい」とした。

あ、という間の一ヶ月。この先 何を求め、何を励むか  
“求道心”

4月6日分 神戸新聞